



ミュンヘン工科大学

Technische Universität München

ドイツ連邦共和国

●学部学生 23,000人 ●大学院生 13,000人 ●教職員 10,000人 ●留学生 7,200人

ホームページ <https://www.tum.de/>

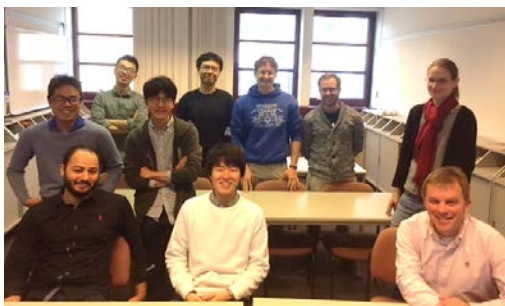
交流協定締結年月日：2002年2月13日 主管学部：創造工学部



キャンパス風景

国際交流の特色

1868年に創設されたミュンヘン工科大学は、名前が示すとおりミュンヘンを拠点に3つのキャンパスを持つ。ノーベル賞受賞者も多数輩出している著名な大学で、自然科学・工学・医学・生命科学のすべての分野を網羅し、大学病院も併せ持っている。学部と修士課程の70以上の課程が設けられている。ドイツ国内の大学の中でも、研究費や外国からの研究者受入数で、トップランクにある。30,000名の学生が在籍し、そのうち留学生数は4,500名、つまり全学生の約18%が留学生にあたる。国際協定校は世界中に130以上あり、国際化に向けての努力も続けている。これまで宇宙ロボットなどで技術交流を実施しており、2012年秋には、16名の学生グループによる協定校訪問も実現した。



研究室メンバー



実験室



二人一組のオフィス

学生からの声

私はミュンヘン工科大学（TUM）にて4ヶ月間、機械学習プログラムの開発・実装を行いました。現地の博士研究員は、大学からお給料を頂いた言わば“被雇用者”として研究を行っているため、日本人と比べて研究に対する意識の高さにとても刺激を受けました。TUMはヨーロッパだけでなく世界でもトップレベルの大学として知られており、研究レベルも高く、実りある留学生活を送ることが出来ます。また、EU諸国やアジア圏の多くの留学生が在籍しているため、様々な国の学生と文化交流をすることが出来ます。将来、グローバルに活躍するエンジニアを目標としている学生にはびったりの大学だと感じました。大学のあるバイエルン地方は治安もよく、スーパーなどでも気さくに挨拶するような、陽気で親切な人々が多い風土です。そのため、留学生活中も楽しく安全に過ごすことが出来ます。

工学研究科 知能機械システム工学専攻 山本 直幸

交流実績（平成27年度～29年度）

年度	年度		
	H27	H28	H29
受入・派遣			
学生の受入	0	0	0
学生の派遣	2	2	2
研究者・職員の受入	0	1	0
研究者・職員の派遣	1	1	1